

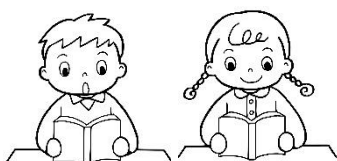
としよ 図書ホールだより

令和5年6月8日
横浜市立立野小学校
学校司書 田中明美
No.3

☆本を読む時間がたっぷり☆

例年より少し早く梅雨入りしました。外で遊べないのは少し寂しいですが、家の中でできることを、じっくり取り組むことができます。

読書はどうでしょう。自分の大好きな本もいいですが、たまには違う本を読んでみることも試してみてください。違った発見があるかもしれません。



おすすめの本を友だちに聞いたり、先生に聞いてみてください。「本を読むってたのしいな～」という、素晴らしい体験ができますよ。

新しい本も入っています。6月4日の「虫歯予防デー」にちなみ、『歯』についてのコーナーをつくってあります。1年に1回でもいいので歯のことを考えてみてはどうでしょう。

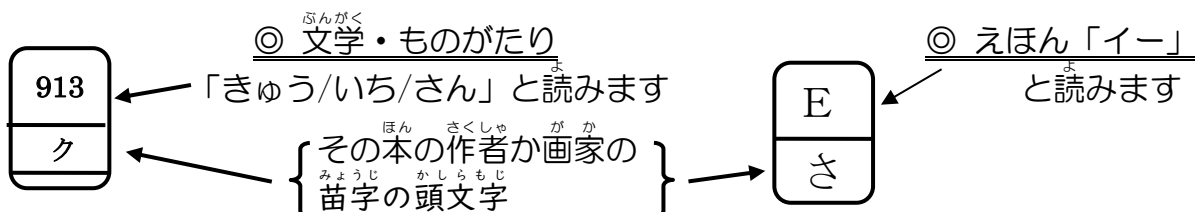
図書ホールへ足を運んでください。待っています。



本の住所をおぼえましょう①

本の背にはラベルが貼られています。ラベルに書かれた数字やひらがなやカタカナは本の正しい置き場所をしめしています。ラベルには0～9ではじまる番号とEが書かれていて、それぞれの本の内容で分類されています。今月は「9」と「E」をおぼえましょう！

9	ぶんがく ものがたり し たんか はいく こてん にっき きこう 文学（物語、詩、短歌、俳句、古典、エッセイ、日記、紀行）
	ものがたり ぶん か なまえ ごじゅうおんじゅん 物語は文を書いた人の名前の五十音順でなっています。
E	えほん
	え なまえ ごじゅうおんじゅん 絵をかいた人の名前の五十音順でなっています



この本もう読んだ



91
な



36
た



天使のかいかた

なかがわ ちひろ さく

天使をかいたい、と思ったことはありませんか。さちは、ある日のはらで天使をひろいました。かわいい小さな天使です。その日からさちのまわりにはふしぎなことがおきはじめます。

人よりちょっと違うものをかうことになったさちは、自分なりに工夫します。天使は何をたべるのでしょうか？

いっぽんの鉛筆のおこうに

谷川 俊太郎 文 坂井 信彦ほか 写真

一本の鉛筆を作るために、どれだけの人が力を合わせているのでしょうか？

芯の元となる黒鉛を掘る人。鉛筆にする木を切り出す人。その木をトラックで運ぶ人。外国から日本へ鉛筆の材料を船で運ぶ人。日本で鉛筆に加工する人。簡単には出来上がりません。感謝して使いたいですね。



あたらしく入った本



いなばの白うさぎ	ぼくらの天使ゲーム
かんたんおりがみ百科	ぼくらの修学旅行
料理ができる子になる本 世界一やさしいレシピ	都会のトム&ソーヤ乱！RAN！ラン！
はじめての和食えほん 春夏秋	1000円以下でできるプランター菜園

